令和3年度 重点事項及び事業計画

本会は、公益社団法人静岡県看護協会の使命を、人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献するため、

- 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る
- 看護職が生涯をとおし安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- 人々のニーズに応えるために、地域の保健・医療・福祉活動を推進し、看護領域の開発及び展開 を図ると定めている。

本会使命を達成するために、令和3年度は以下の重点事項に基づく事業を積極的に展開する。

1 地域包括ケアを支える看護機能連携体制の強化

- (1) 円滑に地域とつなぐ連携体制の推進と充実
 - 看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業の総括
 - ・地域包括ケアフォーラム開催
- (2) 三職能連携事業の推進
 - 三職能交流会の開催
- (3) 病院看護職員と訪問看護ステーション職員の相互出向事業
 - ・病院看護職員の訪問看護ステーション出向研修
 - ・訪問看護ステーション職員の病院への交流研修の実施
- (4) 看護協会と訪問看護ステーション協議会の連携強化
 - ・訪問看護総合支援センター(仮)設置に向けての検討

2 看護管理者の看護政策力の強化および連携の強化

- ・看護管理者に向けて看護政策に係る情報提供
- ・認定看護管理者会との連携
- ・地域・地区支部との連携

3 少子・超高齢・多死社会に対応できる看護職の育成

- (1) 社会のニーズに対応した看護実践力の強化
 - ・質の高い看護実践を推進する看護管理者研修の充実
 - ・クリニカルラダー活用推進とラダーに連動した継続教育の充実
 - ・認知症に対応できる医療・介護従事者の育成
 - ・医療的ケア児の支援に関わる看護職の育成
 - ・災害に対応できる看護職の育成
- (2) 施設・在宅看護領域を担う看護職の育成
 - ・施設・在宅看護領域を担う看護管理者の育成
 - 訪問看護師・施設看護師の育成
- (3) 特定行為研修修了者の増加に向けた広報普及と研修修了者の活動支援

4 看護基礎教育制度改革の推進

- (1) 看護基礎教育4年制化の実現に向けての情報共有
- (2) 准看護師の進学と資質向上への支援
- (3) 看護職のあり方に関する基本的な考え方の普及

5 健康で働き続けられる職場環境改善の推進

- (1) ナースセンター事業の促進
 - ・地域と連携した看護職確保事業
 - ・再就業・セカンドキャリアの掘り起こしと働く場の開拓
 - ・ 求人施設訪問 (情報収集と求職者ニーズ等情報提供)
 - ・離職防止事業(悩み相談、新人リフレッシュ研修)
 - ・施設・看護学校訪問によるナースセンター事業の周知活動 ※ZOOM等 状況に対応した方法を取り入れていく
- (2) 勤務環境改善推進事業の展開
 - ・ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場作り)への広報普及活動(オンデマンド研修+ 報告会開催、広報)

6 地域における看護職の活動および危機管理体制の推進

- (1) 静岡県市町行政・他団体と連携した災害発生時の体制整備
 - ・災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進
 - ・災害看護フォーラムの開催
- (2) 地域で活動する看護職の力を生かした地区支部と訪問看護ステーション協議会との連携・共働の仕組みづくり
- (3) 災害時における危機管理体制の整備

令和3年度 事業計画

事業計画は、定款第4条の事業に添って掲載

*下線は新規・変更事業

○事業項目1 教育等	看護の質の向上に関する事業
事 業 細 目	内容
(1)人材育成を促進す	①看護実践能力の育成
るための継続教育	(研修名)
	・【JNA オンデマンド活用研修】医療人・組織人として必要な基本姿勢と役割
	・理解を深めよう!がん看護 基礎編
	・おさえておきたい糖尿病看護の基礎
	・生活を支える摂食嚥下リハビリテーション看護ー看護職の果たす役割-
	・その人らしい人生の最終段階の実現に向けた高齢者の看取り
	・みんなで考え、広めよう看護倫理(2日間)
	・ 看護をもっと深めたい人のために-中範囲理論を活用した根拠ある看護実践-
	(2 日間)
	・【JNA オンデマンド活用研修】意思決定プロセスの理解と意思決定における権利擁護
	・臨床判断を OJT で活かして組織の看護力を高めよう(3 日間)
	・【JNA オンデマンド活用研修】医療や看護を受ける人の意向を尊重した意思決定支援
	②組織的役割遂行能力の育成
	(研修名)
	・教える人としての私を育てる(2日間)
	・後輩育成に活かすコーチングスキル
	・【JNA 収録 DVD 研修】認知症高齢者の看護実践に必要な知識(2 日間)
	・「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」評価者育成研修
	・最新の感染予防
	ー高齢者施設・在宅における感染予防対策の実際(COVID-19 含む) -
	・最新の感染予防-感染予防リンクナースの役割-(2日間)
	・JNA クリニカルラダーシンポジウム
	・組織づくりに活かす看護倫理
	・小児の在宅療養を支援する看護職の役割
	・e ラーニングで学ぶ 医療安全ステップアップ研修 1
	・e ラーニングで学ぶ 医療安全ステップアップ研修 2 - RRS を学ぶー ・e ラーニングで学ぶ 医療関連感染予防対策
	・e ノーーング (子ぶ 医療) 医療 医療 (集合研修 2 日間 あり)
	・e ラーニングで学ぶ 災害時の医療安全と感染対策(COVID-19 対策も含む)
	・訪問看護師養成講習会「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎
	カリキュラム
	・第1回労働環境に関する研修会「大人の発達障害を理解する」
	・第2回労働環境に関する研修会
	1)「ハラスメント対応について学ぶ」
	2) 「新型コロナ禍のメンタルヘルス対策」
	・【JNA 収録 DVD 研修】看護補助者の活用推進のための看護管理者研修
	③自己教育の推進
	(研修名)
	・伝える、伝わるコミュニケーション(仮)
	④特別研修
	(研修名)
	・コンフリクトマネジメントと交渉術の基本を学ぶ

・【JNA オンデマンド活用研修】ヘルシーワークプレイスを目指して一みんなで取り 組むステップ1~5-⑤職能研修 · 新入会員研修 (2) 資格認定教育 ①認定看護管理者教育 (研修名) ・認定看護管理者教育課程 ファーストレベル (23 日間) 2 回開催 ・認定看護管理者教育課程 セカンドレベル (33 日間) ・認定看護管理者教育課程 セカンドレベルフォローアップ実践報告 (3) 静岡県からの受託 研修 ①新人看護職員研修 (研修名) ·新人看護職員研修-多施設合同研修-(6 日間) · 新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5 日間) ・新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5 日間) ·新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5 日間) ②重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(2 日間) ③静岡県専任教員養成講習会 ④看護職員実習指導者等講習会-特定分野-(7日間) ⑤看護教員継続研修 ·成長段階別全期(3日間) ・トピックス研修(1日間) ⑥高齢者権利擁護等推進事業「看護実務者研修」(2 日間) ⑦看護の質向上促進研修及び認定看護師派遣による OJT 研修(新規) ⑧看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(4日間) 看護代表者等の「組織的看護政策力向上に関する研修」(1日) オンライン研修 ⑨静岡県看護職員認知症対応力向上研修「認知症ケア体制構築推進者研修」(3 日間) ⑩病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 (4) 看護研究 ①学会等 静岡県看護学会 ・地区支部による「看護実践報告会」等 (5) 学術研究復興支援 ①研究能力の育成 (研修名) ・看護研究の第一歩-研究テーマの絞込み-・看護研究の基礎-研究計画書にトライー(3 日間) ・効果的なプレゼンテーション技法 ②看護研究倫理審査

○事業項目 2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事 業 細 目	内容
(1)保健師・助産師・看	①保健師職能委員会 年 12 回
護師業務に係る事業	•3 職能合同交流会 • 保健師·助産師合同交流会 • 保健師研修会
	・保健師活動指針の普及啓発
	②助産師職能委員会 年 12 回
	•3 職能合同交流会 · 保健師·助産師合同交流会 · 新人助産師研修会
	・助産実践能力強化研修-周産期領域の倫理的課題- ・助産師交流会
	・助産師活動の広報事業「いいお産の日」
	③看護師職能委員会 I (病院領域) 年 12 回

	・3 職能合同交流会 ・准看護師研修会 ・准看護師進学支援研修 ・中間管理者交流会(2 回) ④看護師職能委員会Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域) 年 12 回 ・3 職能合同交流会 ・看護職員研修会(3 回)
(2)医療安全の推進	①医療安全情報の発信 ②医療・看護安全相談
(3)看護制度に関する 事業	①准看護師の進学と資質向上への支援 ・看護師 2 年課程(通信制)に関する情報提供 ・修学金制度の周知 ②看護関連政策の充実
	・静岡県への要望 ・静岡県議会への要望 ・静岡県看護連盟との連携 ③特定行為研修受講者の増加に向けた広報普及と研修修了者の活動支援 ④看護基礎教育における課題検討に関する研修及び情報交換会の開催

○事業項目3 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

○事未気口3 有曖昧。	の労働境境等の改善及の就業促進に関する事業
事 業 細 目	内容
(1)働き続けられる職	①看護職の労働条件・労働環境改善
場環境づくりの推進	・第1回労働環境に関する研修会「大人の発達障害を理解する」(再掲)
	・第2回労働環境に関する研修会(再掲)
	1)「ハラスメント対応について学ぶ」
	2)「新型コロナ禍のメンタルヘルス対策」
	②医療安全情報の周知・啓発(看護しずおかへ掲載)
	③ふじのくに医療勤務環境改善支援センターとの連携推進
(2)看護職の確保・定着	①ナースバンク事業
及び就業支援の推進	・看護職離職時等届出制度の推進、 e ナースセンター登録と活用による就業促進
	・求人施設との連携強化(求人施設訪問)
	・ハローワーク等における <u>移動相談 (16 カ所)</u> ・施設参加によるミニ相談会 (14 カ所)
	②潜在看護職員等再就業支援事業の強化
	・再就業支援コーディネーターによる退職時届出の管理と再就業支援
	・再就業研修会
	病院・介護施設等再就業研修(中部3回、西部2回、東部2回)
	・体験型再就業チャレンジ研修(病院・訪問看護ステーション)
	・ <u>e</u> ラーニング再就業研修(199 人)※新人看護職員も対象とする
	・求人・求職マッチング強化
	・地域でつくる協働開催型就業相談会(ナースのお仕事フェア): 10 地域
	・子育て支援センター等との連携による潜在看護職の掘り起こし(カフェ4か所)
	・県外看護職・看護学生などの静岡県への移住・地元就職の促進(県内外の看護大学・
	専門学校への働きかけと移住フェア)
	・基礎看護技術演習(本所、東部・西部支所の3会場で実施)
	※本所に看護技術シミュレーションコーナーの設置(再就業者、新人看護職員が活用)
	③看護職への進路選択の推進
	・看護学校等進路説明・相談会・・高校生向け広報誌の発行
	・看護職こころざし育成セミナー ・小・中学生向け広報誌の発行
	④看護の心普及・啓発等
	・看護の日・週間記念事業
	・看護の出前授業 (小学校への広報強化、授業内容に進路説明を加える)
	⑤離職防止対策の推進
	・相談機能の充実 (悩み事相談:看護学生の就学継続・看護職の就業継続支援)
	(新人看護職員向け専用電話相談窓口の設置:月~金)

- ・施設訪問/WEB 訪問(看護管理者への説明会:ナースセンター広報とキャリアサポート等)
- ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携:離職防止に関する研修・相談
- ・再就業者フォローアップ研修(年間2回)
- ・セカンドキャリアセミナー (東・中部各1回、計2回)
- ⑥調查·情報提供
- ・退職者 (個人) 調査
- · 退職 (施設) 調査
- ⑦ナースセンター事業の広報
- ・ナースセンター専用サイトとメールマガジンの活用
- ・ナースセンターだよりプラス発行(年3回)
- ⑧職員の資質向上に関すること
- 職員研修(年2回)
- ・訪問看護体験研修(対象:訪問看護体験のない就業相談員)

○事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

○事業項目4 在宅ケス	アの推進及び支援に関する事業
事 業 細 目	内容
(1) 訪問看護ステーシ	①協会立訪問看護ステーション・指定居宅介護支援事業所の運営
ョン・居宅介護支援	②地域支援
事業所の運営及び地	・訪問看護ステーション清水・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T清水
域支援	第7回介護者の会「さくらばしサロン」、第12回訪問看護ステーション清水
	地域交流会、第8回地域住民交流会 健康教室
	・訪問看護ステーション大東・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T大東
	第6回家族交流会、JA健康フェア、在宅研修会「在宅における栄養管理(仮)」、
	癒しの技「ハンドケアを学ぶ」
	・訪問看護ステーション掛川・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/T掛川
	第7回スイートピーの会(家族交流会)、かけがわ健康フェア、ふれあい広場、
	東部ふくしあ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、他職種連携に関する研修会
	掛川市地域防災訓練救護所訓練参加
	・訪問看護ステーションいわた・指定居宅介護支援事業所訪問看護S/Tいわた
	ふくでふれあいまつり、第4回いわたナース交流会、第8回いわたキッズと親の
	交流会
(2)市、地域包括支援セ	①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの
ンター等との連携協	提供促進
働	②地域包括支援センターと訪問看護ステーションとの合同会議、研修会、医療・介護
,,,	関係者の事例検討会の開催
	③地域防災訓練等への参加
(3) 訪問看護サービスの	①訪問看護師養成講習会
質向上及び人材育成	「訪問看護 e ラーニング」を活用した訪問看護人材養成基礎カリキュラム(再掲)
	②看護職員管理者等の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(再掲)
	③訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用促進
	④訪問看護出向研修支援事業(県受託)
	⑤訪問看護職員の病院への交流研修事業(県受託)
(4)訪問看護関係団体と	①静岡県看護協会・静岡県訪問看護ステーション協議会連携会議の開催及び連携強化
(4) 前間有護関係団体との連携	①静岡県有護協会・静岡県訪問有護ペケーション協議会連携会議の開催及び連携短化 ②訪問看護総合支援センター(仮称)設置に向けた検討会議の開催
V/ 建′ 病	②前尚有護総合文族センター (仮称) 設直に向けた検討会議の開催 ③日本訪問看護財団との連携
	ツ ロ

○事業項目 5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事 業 細 目	内容
(1)地域看護活動の推	①8 地区支部の活動
進	・まちの保健室:Ⅰ型、Ⅱ型
	(新型コロナウイルス感染症の状況により中止の場合あり)
	・看護教室・健康教室の開催・・市民講演会の開催
	・いのちを大切にする授業、出前授業(ナースセンターとの共催)
	・看護の日・週間記念行事の開催
	・地域防災訓練への参加・地域行政・地域住民との連携事業
	・地区支部と訪問看護ステーション協議会と「まちの保健室」共働開催
	②病院・施設との看看連携・協働等
	・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業の総括
	・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援事業 成果発表フォーラム開催
	③災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進
(2)他機関、団体との連	①元気応援フェアへの参加
携活動	②メディメッセージへの参加
	③あざれあメッセへの参加
	④男女共同参画団体としての活動
	⑤地区支部と他機関・他団体との連携活動等
(0) コルコダモ	
(3)ストレス緩和への	①「ケアする人のケア」
支援	各訪問看護ステーションにおける在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス 緩和支援
	・訪問看護ステーション清水 第6回介護者の会「さくらばしサロン」(再掲)
	・訪問看護ステーション大東 第6回家族交流会(再掲)
	・訪問看護ステーション掛川 第7回スイートピーの会(家族交流会) (再掲)
	・訪問看護ステーションいわた 第7回いわたキッズと親の交流会 (再掲)

○事業項目 6 防災及び災害支援に関する事業

事 業 細 目	内容
(1)防災対策に関する	①防災計画に沿った活動
事業	・防災会議開催・衛星携帯電話の保守・活用・備蓄品の確保
	②静岡県総合防災訓練への参画
	③地区支部における市町の防災会議への参画
	④災害看護フォーラムの開催
(2)災害時の看護支援活	①災害支援ナース育成のための研修実施
動の整備	・災害看護地区研修の実施
	・災害支援ナース育成研修の実施
	前半【JNA 収録 DVD 研修】災害支援ナースの第一歩
	~災害看護の基本的知識~(2 日間)
	後半【講義・演習】災害支援ナースの実際(2 日間)
	・災害支援ナースの登録・管理
	・災害支援ナース登録者研修の実施 「災害看護フォーラム」への参加
	②日本看護協会「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合
	同調整訓練への参加
	③災害支援ナース派遣に関するサポート体制の整備等
	④災害看護一般研修 I 、Ⅱの実施
	⑤行政・他団体と連携した医療救護活動体制の構築
	⑥災害支援ナース備品の整備

	⑦災害ボランティアナースの育成と登録制度の推進(再掲)
	⑧感染管理認定看護師の派遣事業
	<u>⑨新型コロナウイルス感染症相談窓口</u>
	⑩新型コロナウイルス感染症自宅療養者及び濃厚接触者健康観察事業(県受託)
	⑪新型コロナウイルスワクチン接種副反応相談窓口事業(県受託)
(3)日本災害看護学会	日本災害看護学会組織会員として協力

○事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

· 公益目的事業

事 業 細 目	内 容
(1)広報	①広報委員会活動
	・「看護しずおか」年6回発行 ・モニター会議の開催
	・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新
	②県民及び他機関・他団体への広報強化
	・マスコミを通じた広報活動・看護協会パンフレットの作成・普及
	③看護の心普及・啓発等 (再掲)
	・看護の日・週間記念行事(再掲)・看護の出前授業(再掲)
(2)施設の貸与	看護に関する研修会等を行う関係団体への研修室・会議室の貸出

• 収益事業等会計

(1)会員・役員支援	①会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦 ・慶弔見舞 ・災害見舞 ②役員・委員の損害保険対応 ・日本看護協会「看護職賠償責任保険制度」の紹介
(2)看護研究費助成	①看護研究費助成事業 ②看護職員海外研究視察奨励助成事業

・法人会計

(1)協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備
	・諸規定の整備・地区支部活動の推進
	②会員数の増加促進
	・協会のしおり等の送付・看護学校行事等への出席
	・退職会員への加入継続の奨励
	③新入会員研修会
	④地区支部との支援と連携強化
	⑤活動拠点の整備・充実
(5) 田 温 表 如 熱 空 坐	①年光)2月12日27人学
(2)円滑な組織運営	①運営に関する会議
	・定時総会 年1回 ・理事会 年5回 ・常任理事会 年12回
	・推薦委員会 年6回 ・特別委員会 年6回~12回程度
	・医療・福祉施設等看護代表者会議 年2回
	・委員長・地区支部長合同会議年2回
	・総会運営会議 年1回 ・選挙管理委員会 年2回
	・地区支部長連絡会議 年2回 ・地区支部会議 年1回
	・看護協会・訪問看護ステーション協議会連携会議年2回
	②役員・委員の資質向上 ・役員委員研修会 年1回
	③日本看護協会との連携
	・通常総会(令和3年6月9日(水)~10日(木))
	・理事会 年5回以上 ・代議員研修会
	・地区別法人会員会 ・全国職能委員長会 年1回
	・地区別職能委員長会・政策責任者会議

• 新会員情報管理体制担当者会議 · 看護労働担当者会議 • 教育担当者会議 ・災害看護担当者会議 ・ナースセンター事業担当者会議 ・広報担当役員会議 · 訪問看護連絡協議会全国会議 · 事務担当者会議 · 全国准看護師理事会議 (3) 会員サービスの充 ①看護協会ホームページの活用推進 実 ②図書室の管理・運営 ③ナースシップ利用への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応 (4) 渉外活動 ①関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力 (5)施設管理・運営 ①看護協会会館の維持管理 ②施設設備の整備・保守・管理

④図書室の充実

③備品の管理